

タウンミーティング 聴きたい、話したい まちのこと

日 時 平成28年10月20日（木）午後7時～8時30分

場 所 中福岡集会所（中福岡自治会）

参加者 46人



主な意見等

参加者 福岡小学校内の3階まで届くような高木が枯れており、倒木や枝の落下等の危険性がありますので、伐採などの対応を取って欲しいです。併せて、バックネットやサッカーゴールが倒れるような事故が無いように、確認をして欲しいと思います。

また、7年前のタウンミーティング後、毎年のように交通事故が起きていた自宅前の道路に対して「横断者注意」の表示をしていただいたことにより、事故が無くなりました。しかし、徐々に表示が消えかかっているため、再度色の塗り直しをお願いします。

市長 ご指摘をいただき、ありがとうございます。ふじみ野市は平成18年に起きたプール事故以来、公共施設の安全点検週間を設けて、全ての公共施設の安全点検を行っています。しかし、細部まで把握することは難しく、地元の方が気づいたことを伝えていただくことは、大変ありがたく思います。樹木については早速確認させていただき、対応を取らせていただきます。また、路面標示についても、改めて確認させていただきます。

参加者 以前は無料の循環バスを利用していましたが、本数が少なかったです。現在運行している循環型ワゴンを利用しましたが、近くの停留所から目的地に向かうときは良いですが、帰りは駅から出るバスの終点がふじみ野市役所になっており、雨の日など帰りの利用が不

便に感じます。終点はふじみ野駅を基準にさせていただきたいです。

市長 循環バスは小型化してコースを増やし、試験的に運行しております。現在、どのくらいの方が利用するかを調査するとともに、いろんな意見を参考にしながら見直しを図っているところです。例を挙げると、有料化になったことに伴い、上福岡駅東口と西口でバスを乗り換える際は、9月から「乗り継ぎ券」を発行することにしました。全ての方が満足するまではいかないかもしれませんが、今後も改善をしていきたいと考えています。

また、場合によっては、お出かけサポートタクシーも利用していただければと思います。

参加者 立場上、高齢者と接する機会が多く、お出かけサポートタクシーの利用者の方から文書を預かっているので読ませていただきます。「お出かけサポートタクシーは市内に限定されており、さらに駐車場所が決まっていることから、駐車場所から目的地まで歩くことがありました。また、利用は何回も出来ず、改めて申し込む不便さがあります。結局普通のタクシーを利用して、隣町の医者へ通っています。融通の利かない制度であり、2市1町で利用できるとうりがない」ということです。

その他にも、駐車場所が固定されていることにより、足の不自由な方が一般のタクシーを利用しているなどの声をいただいています。

市長 そのとおりだと思います。今回のケースであれば、駐車場所を増やせば解消することですので、それが出来るかどうか試行運転をして検証していきます。

ただし、タクシー会社、バス会社、陸運局、警察も入った公共交通会議を開いてルールを決めており、融通が利かないこともあります。それでも、最初は病院の駐車場所も限られていましたが、現在は全ての病院を駐車場所にしており、改善を図ったところです。行きたいところに行けるならば、通常のタクシーと変わりなく、共通乗降場を設けることで、お出かけサポートタクシーは実現しています。公平性を考えれば、一般の方のガソリン代は補助がなく、高齢者や送迎が出来ない状況の方をサポート出来るように行っている事業です。ご指摘やご要望のとおりでもありますので、可能な限り改

善していきたいと思います。

参加者 大井中央公民館をサークルで利用していますが、本来 2,800 円掛かるところ、減免申請をして無料で使っています。フクトピアは有料となっており、無料と有料の施設があることにより不公平が生じているため、利用者に対しては 100 円でも使用料を取って、老朽化した設備の修理等に利用して欲しいです。

市長 そのとおりだと思います。減免制度については、見直しを図っていきたく思っています。ただし、公民館は従来の利用制度のままであり、フクトピアは有料の貸し館としての性格を持っています。とはいえ、公民館も利用料金が設定されており、減免団体については申請をすることで減免を受けていますが、そのほとんどが減免団体で、有料で使用している方が少ない状況です。

以前は利用料をいただかなくても維持管理出来ていましたが、これからは難しいと思います。今までの経緯もありますが、今後は利用者へ丁寧に説明をし、一部負担をしていただきつつ、障がい者などに対する減免基準を設けていきたいと考えています。

参加者 近い将来、大きな地震が来ると想定されています。これまでの防災訓練にも参加していますが、自助・共助をするにあたり、耐震補強工事について役所で実施計画を作って進めて欲しいです。集会所が潰れてしまうと何も出来ません。市内の集会所については老朽化しており、集会所の改修を行う場合は耐震補強を併せて実施出来るような補助金制度、計画をお願いします。

市長 集会所のような公共的に使われるようなものについては、災害時に耐えうるようにしていく必要があります、補助金については、一定の基準を設けていく必要があると考えています。

ただし、経常収支比率が県内市平均よりも良い数字とはいえ、社会保障経費が伸びており、何とかやっている状況に変わりはありません。また、国からの補助金が減らされており、市で行う事業には優先順位をつけて実施していかなければなりません。公共の範囲を明確にして、使用していない人たちが納めている税金も使って維

持・運営していることを考えて、公共的な施設に使用していきたいと考えます。

参加者 集会所の光熱費についても差が出ており、対応を図っていただきたいです。

市長 自治組織連合会の歴代の連合会長と、昨年と今年の正副会長に集まっていたいただき、集会施設の見直しを進めています。その中で、集会施設の在り方の検討組織を作る準備をしていますが、時間が掛かるものと考えます。西と東の不公平感は否めないと思いますが、それまでの間暫定的に不公平感を埋めることも考えています。

また、考え方を変えなければいけないことがあり、西側の集会施設は全て市が所有していますが、自分たちの集会所を持っていないと考えることも出来ます。公民館・分館は全ての自治会に無いため、複数の自治会が使っており、自由に使うことは出来ません。ただし、使用にあたっては、減免団体として費用は発生していないので、そのことを含め、集会施設の見直しについて動き始めている状況です。

参加者 水天宮辺りに江川緑道があり、そこから工業団地の方までの間、いくつも地下水が湧いています。その水を引いてミニ公園が出来ないでしょうか。若いうちは遠くまで行くことも出来ましたが、歳を取ってからは、近くに四季折々の花が咲き、時間が経てば木が大きくなって日陰が出来て、その下のベンチで休めたらいいなと考えています。

市長 とても素晴らしい発想だと思います。湧き水を利用して、身近なところにポケットパークがあればいいとは思いますが、市内全域で公園の要望を数多くいただいております、難しい状況ではあります。ただし、せっかくのご意見ですので、今後検討させていただきます。

参加者 人口規模の割に体育館の規模が小さく、参加出来ない方もいます。上野台体育館のような規模ではまかないきれないので、大きな体育館を造ることは出来ないでしょうか。

市長 以前から、大きな体育館を造りたいという話があったようですが、少しずつ財政状況も良くなっているとはいえ、あれもこれもということには出来ません。

ふじみ野市では「元気健康都市」を作っていくため、運動だけでなく、文化活動や心の健康を含め取り組んでいるわけですが、スポーツ施設の充実を図るため、予算の配分に力を入れています。ただ、大きな体育館を造るということは難しいので、旧県立福岡高校を正式に買い取り、その体育館を改修して市民の方に開放する予定となっています。

参加者 福岡小学校の放課後児童クラブはいつ完成するのでしょうか。また、今の児童クラブの跡地はどうなるのでしょうか。その反対側にある農村改善センターは現在どうなっているのかを教えてください。

さらに、権現山の北側の御嶽山辺りに住宅が建ってしまいました。上福岡の歴史が無くなってしまったように感じます。

市長 福岡小学校の児童クラブは、来年から使えるようになります。現在の放課後児童クラブは学校の敷地外にあります。今後の活用については、正式な資料がないためお答え出来ませんが、市で活用するか、必要性がなければ売却することになると思います。

また、農村改善センターについては、今後の対応について検討中です。なお、権現山の件については、行政が関わっている場所ではなく、以前から信仰されている方々が場所を移されたと聞いています。

参加者 日本無線の跡地はどうなるのでしょうか。また、イトーヨーカ堂の今後について教えてください。

市長 イオンが一体的に開発して、イオンタウンが出来ます。事業者から郵便局についても話をしたようですが、動く予定は無いということです。本来であれば、今年の秋から工事が始まる予定でしたが、建設業者の事情があり、若干遅れている状況です。

また、イトーヨーカ堂の話については、正式に撤退するという話は聞いておりません。

参加者 イオンタウンが出来たことに伴う交通の流入のことを考える必要

があると思いますが。

市 長 イオンの計画の中では、進入路の確保については交通渋滞が起きないように、併せて駐車台数をかなり確保すると聞いています。今後のイオンの開発状況を踏まえて、市としても対応していきたいと考えています。

参加者 日本無線の跡地の先に新しく建設された建物は何でしょうか。

市 長 日本無線の工場は撤退しましたが、新たに川越営業所が建ちました。従来は 100 名の社員が働いていましたが、現在は 600 名の社員が働いています。跡地にはイオンが来て税収も入るため、日本無線の工場撤退は、結果的に市としては良いことだったと思っています。

参加者 花の木中前の道路が広がったことにより、とても良くなったと思います。ただ、上福岡駅方向から右折しようと思っても、左折車や直進車が次々来るため、信号機に右折のマークを設置して欲しいです。

市 長 ご要望をお預かりして、警察に伝えます。ただし、信号機については、その周辺の信号機との距離や時間調整等があるので、お金以外の判断もあります。また、信号機の新たな設置については、管内で年間 1、2 箇所設置するかどうかなので、警察によるいろんな判断があると思っています。

参加者 上福岡駅横の踏切について、今後の改修計画はありますか。

市 長 拡幅以外に、新たな計画はありません。アンダーパスの計画が以前はありましたが、一定の時間が経過して無くなってしまいました。

参加者 さぎの森小学校付近で信号機設置の要望を中福岡、下福岡、新田、駒林自治会長名で誓願を出しましたが、どうなっていますか。

市長 警察に伝えております。しかし、危険箇所ということで信号設置の要望は市内でも多数出ている状況にあります。その中でも、小学校の近くということから、優先順位は高いと考えておりますので、その事情を踏まえて要望しております。